



夏休み作品展に多数お越しいただきありがとうございました。作品を見るたび、お家の方は大変だったろうなあと思います。

「スマホ・インターネットとの上手な付き合い方」なる研修が、夏休みにありました。講師が、「スマホは使わせましょう。使いながら、その危険性や便利さを知ることが大事です。そして、我慢することを覚えさせながら、ルールやマナーを守ろうとする心を育てることが大事です。禁止していても、きっといつか使うことになるのです。大きくなってからいきなり全面開放するのは危険です。少しずつ慣らしていくことが大事ですよ。」とおっしゃいました。なるほど、なんでもそうですよね。小遣い、友だちづきあい、時間の使い方……。我慢するという力は大事です。しかしながら、スマホやパソコンを使うときの「家族ルール」を守らせるのは大変です。せっかく決めたルールも、なし崩し的になくなってしまうこともあります。依存症じゃないの？と心配するような光景も目の当たりにします。そんなとき、つくづく思います。我慢を教えるには、大人が子どもの見本になることが大事だなあと。わたし自身の反省です。

先日、「生活アンケート集計結果および課題」というプリントをお届けしたと思います。その中でも、ゲームやインターネットが生活の悪循環を生んでいるのでは？という分析結果を載せています。寝る直前までスマホやパソコンの画面を見ていては、良い睡眠に入りにくいという研究結果もあるようです。しっかりと睡眠をとらないと寝覚めも悪いことでしょう。一日の準簿をする朝の過ごし方は大事です。特に、正しい生活リズムを身につけて健やかな成長をとげるべき子どもにとってはとても大事です。起床から家を出るまで、少なくとも40分は必要です。余裕のある朝の時間を過ごすためにも、夕方から夜にかけての時間の使い方に気を配ってやらなければいけません。やはり、ここでもキーワードは“我慢”ということになるのでしょうか。



2学期の学級委員へ任命書を渡しました。よろしくお願ひします。



を過ごすためにも、夕方から夜にかけての時間の使い方に気を配ってやらなければいけません。やはり、ここでもキーワードは“我慢”ということになるのでしょうか。

運動会の練習が始まりました。まだ、応援団のリーダーたちの声は小さいです。自信のふくらみとともに、声は大きくなっていきます。



“夏休みに挑んだこと”というテーマで、各担任から学級の様子を教えてくださいました。その中から、特に感心したことをご紹介します。
◇毎日の手伝いを続けた子がとても多かった。風呂掃除、洗濯、洗濯ものたたみ、家族の昼食作り、トイレ掃除、犬の散歩、弟の世話、父のマッサージ……。
◇同じく、毎日続けることに挑んだ子が多数いた。早起き、あいさつ、読書、漢字練習、サッカーボールをさわる、ザリガニや鈴虫の世話……。
◇ラジオ体操を休んだ回数3回以内の子、多数。全参加の子もたくさんいた。
◇地区水泳に8回（実施日数の半分）以上参加した子、なんと120名！！全参加の子もたくさんいた。「初めは顔もつけられなかったのに、地区水泳に毎日参加して泳げるようになった。」という嬉しい報告もあった。
◇ポスター3枚、工作3つを仕上げた子がいた。
◇「田植え体験で残った苗を持って帰って、プランターを田んぼみたいにして6株植えて夏休みに水やりをしていたら、苗から米が出てきた！」
*がんばった南っ子に拍手！お家の方にも大きな拍手！！



身体測定の前に、「暑い日の過ごし方」という保健指導を受けています。日陰で休憩、汗拭き、水分補給などとともに、食事、睡眠などの普段の規則正しい生活も大切です。